

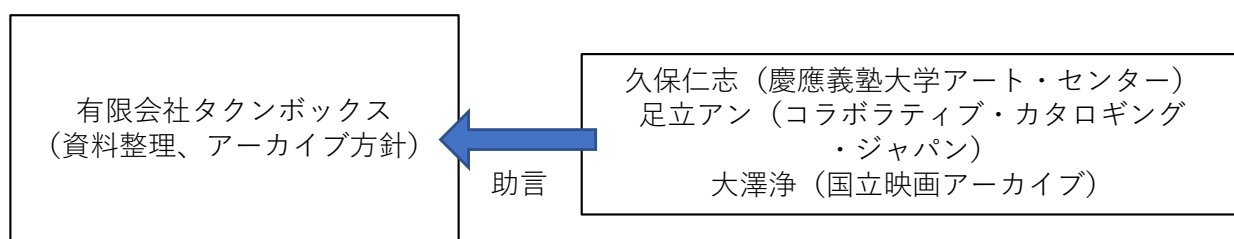
古川タクの作品・活動アーカイブ

有限会社タクンボックス

概要／課題

1964年から個人作家として短編アニメーションを制作してきた古川タクの作品・関連資料のアーカイブを実施した。作家が個人保管していたフィルム・資料を、継続的に調査、管理、デジタル化、公開していくための体制を整え、フィルム検査・デジタル化、資料整理、リスト作成、作家ヒアリング、ウェブサイトの立ち上げ、簡易アーカイブマニュアルの頒布を行った。

体制／手法



成果

[公開]

ウェブサイト「TAKU FURUKAWA ARCHIVE」にて、
下記を公開。(2023年2月9日)

<https://archiveanimation.wordpress.com/>

- ・作品リスト「短編アニメーション(フィルム)」
- ・オーラルヒストリー「久里実験漫画工房時代、1964年から70年代にかけて」※英訳あり
- ・個人アニメーション作家のためのアーカイブマニュアル(テスト版)

[成果物]

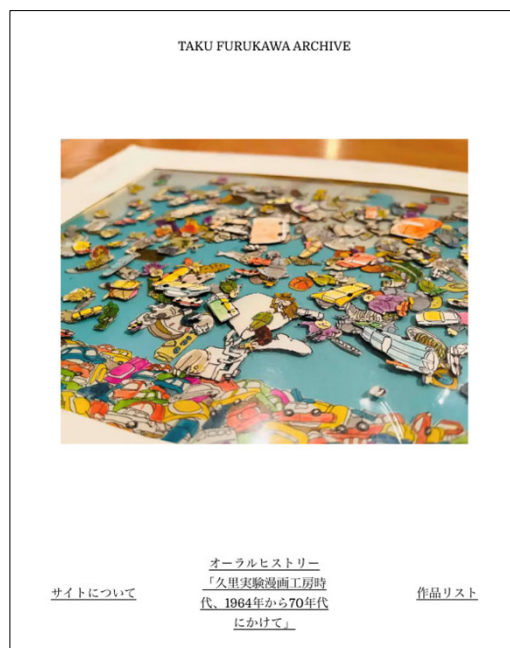
- ・フィルム検査13本(短編アニメーション12本、実写映像1本)
- ・フィルムデジタル化38作品(短編アニメーション12作品、短編アニメーションCM26作品)
- ・資料リスト「短編アニメーション中間素材」

[文化的・社会的・経済的な意義]

- ・フィルム作品のデジタル化、リスト化、ヒアリング公開(英訳あり)による、アニメーションの研究促進
- ・アニメーションアーカイブの簡易マニュアル頒布による、個人アニメーション作家の資料保護、保管推進

[残課題]

整理した物理資料の恒常的な保管場所の探索。



サイト見本